



監視活動の様子

- 違反行為が横行している漁場や禁漁区では、**遊漁規則の遵守の呼びかけや監視活動の強化**をしたほうが、より多くの渓流魚を残すことができる場合があります。



- 愛知県の名倉川漁協が管轄する段戸川では、**釣り人と協力して監視活動**を行っています。監視腕章をつけて釣りを楽しみながら※12、監視もしています。

※12 地域によっては釣りをしながら監視活動はしないよう指導している場合があります。釣り人が監視活動を行うには漁協による審査と定員制が必要な場合があります。監視活動の際のきまりについては、都道府県の水産担当部局へ問い合わせてください。

詳しい情報
はこちら→



URL : <https://www.dandriver.com/>



看板による呼びかけ



監視活動の様子

看板設置で禁漁効果を高める

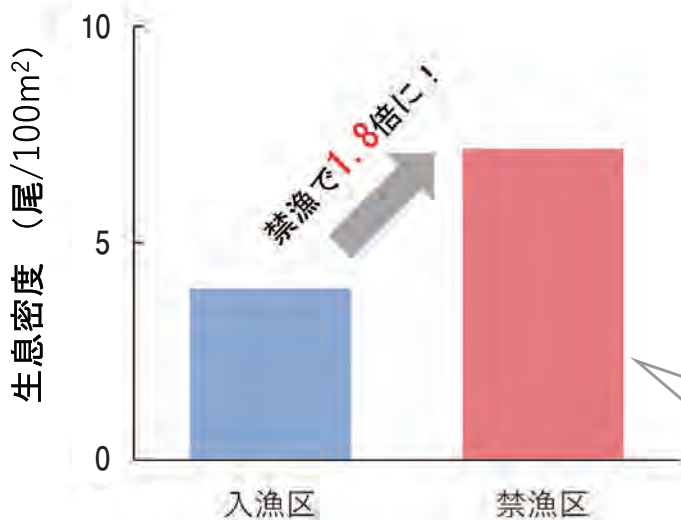


図11 親魚の生息密度

- 群馬県の神流（かな）川の禁漁区では、親魚の生息密度が入漁区よりも1.8倍も高いことがわかりました（図11）。

禁漁区の効果をさらに高める方法があります！

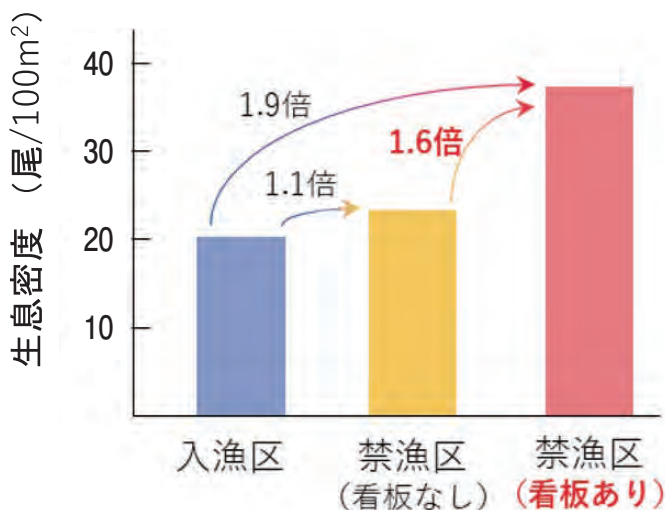


図12 看板の設置効果

- 岐阜県内の複数河川を調査した結果、看板のある禁漁区では、看板のない禁漁区よりも魚の生息密度が1.6倍も高いことがわかりました（図12）。



- 禁漁区での看板設置や監視の強化を行うことで、より多くの魚を守り・増やすことができると考えられます。

釣りのルール（禁漁区や体長制限） の大切さを学び、伝えよう！



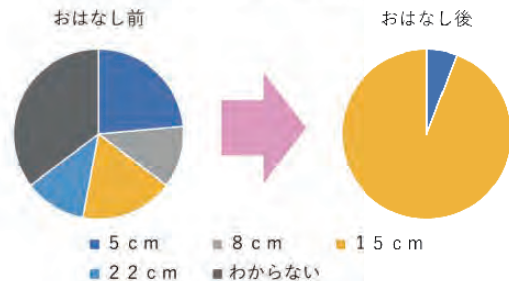
詳しい情報
はこちら↓



URL：
<http://www.fish.rd.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/program/sakana-tsuri/sakana-tsuri.htm>

岐阜県水産研究所作成

もんだい：とちぎけんでは、〇〇cmよりちいさいイワナ・ヤマメがつれたら、川へにがさなければいけない？

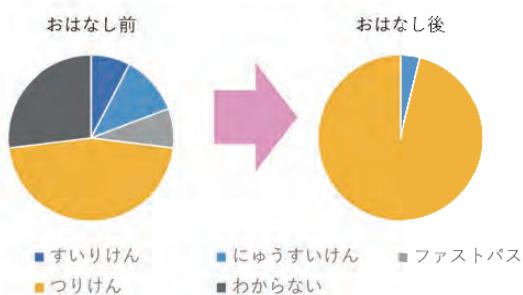


正解 が **24%→94%**

(2020年8月 栃木県日光市立清滝小学校での総合学習17名)

禁漁区や体長制限の遵守には、監視活動が必要です。それと同時に、魚釣りにルールがあることを釣りの初心者や子供たちに伝えることも大切なことです。教材等を活用して、ルールの大切さを楽しく学び、伝えましょう！

もんだい：つりにいくときにひつようなものは？



正解 が **46%→96%**

(2020年12月 栃木県日光市立猪倉小学校での総合学習26名)



釣り人や漁協組合員にも講師をしていただいています！

(右写真は栃木県鬼怒川漁協日光支部の組合員が講師をした際の様子です)